

令和4年度「べっかい協働のまちづくり補助金」【公募型】後期応募事業

審査結果

審査No.	1
事業名	別海町に熱気球をあげようプロジェクト
団体名	べっかいに熱気球をあげる会 会長 木嶋 宏之
総事業費	1,306,200円
補助対象事業費	756,200円
補助見込金	500,000円
新規・継続	継続（2回目）
補助形態	地域づくり補助金（8割補助・上限50万円）
事業目的	「熱気球」を通じて別海町の市街地から見る風景や非日常的な体験を提供することで、子どもから大人まで幅広い層に別海町のすばらしさを体感してもらう。 併せて、町内飲食店の出店を募り、別海町食材の消費活性化を図る。
事業概要	熱気球をあげることを軸とした冬を楽しむイベントを開催する。フライトは係留方式（1組およそ5分、上空30m）で実施し、別海市街地と雄大な牧草地を一望する。 併せて、別海町の冬の魅力を体感する企画の実施や、町内飲食店による出店を実施する。 イベント開催は令和5年1月7日を予定。
判定ランク (A～E)	A
ランク判定点数 (100点中)	83.00
評価委員会 によるコメント	熱気球搭乗の前日の緊張や不安、熱気球が浮かび上がった瞬間の感動、上空から眺める非日常の景色は、子ども達の感受性を豊かにし、郷土愛育成への寄与が期待されます。 また、長年続いていた「ふゆとぴあ」が終了となった今、この事業は別海町の冬を楽しむイベントとして一翼を担う取り組みであると判断します。 一方、事業費を賄う取り組みとしては、町内で支援を募る場合、クラウドファンディングは手数料が支援金と比例して発生してしまうため、いわゆる従来型の寄付金のお願いが有効ではないかと考えられます。クラウドファンディングという手法についても、町外の方に支援をお願いする形としては有効であると考えられますので、今後に繋がるものとして両建てで取り組むことを御検討いただきたいと思います。 また、周知活動については、SNSでの情報発信と併せて、テレビ局や新聞社との連携を取っていただけると、より一層波及効果が期待されますので、こちらについても御検討いただきたいと思います。
採択・不採択	採択